

令和2年第3回おいらせ町議会定例会

一般質問通告書（6人）

順位	議席番号	議員氏名	質問方式
1席	2番	澤上 勝 議員	一問一答方式
2席	8番	平野 敏彦 議員	一問一答方式
3席	14番	松林 義光 議員	一問一答方式
4席	13番	西館 芳信 議員	一問一答方式
5席	7番	日野口 和子 議員	一問一答方式
6席	3番	馬場 正治 議員	一問一答方式

順位	1 席	議員氏名	2 番 澤 上 勝	質問方式	一問一答方式
<p>1. 新型コロナウイルス休校への対応</p> <p>(1) 新型コロナウイルスでの休校による児童生徒の学習の実態は。</p> <p>(2) 休校中の授業の遅れを確保するために、どんな対応したのか。</p> <p>(3) 再度の緊急事態に備えて、オンライン授業の町の導入状況は。</p> <p>2. 当町の学力テストの結果</p> <p>(1) 我が町の中学校3年生と小学校6年生における全国学力テストの結果は。</p> <p>(2) 小中学校生のスマートフォン、タブレットの所有実態と教育現場での指導体制は。</p> <p>3. 災害時の生活弱者への対応</p> <p>(1) 災害時における高齢者及び障害者の避難対策は。</p> <p>(2) 日常介護における緊急時の避難先を確保が出来ているか。</p> <p>4. 町のスマート農業への取り組み</p> <p>(1) 若い農業者に夢を持たせるためにも、スマート農業機械の導入支援事業の考えは。</p> <p>(2) ながいも優良種子への助成事業の考えは。</p>					

順位	2席	議員氏名	8番 平野敏彦	質問方式	一問一答方式
<p>1. 更新防災マップについて</p> <p>(1) 町では、8月17日東公民館で町内会役員ら13人に対し、新型コロナウイルス対策に留意した避難所の運営など説明したと報道されました。区域内には35の町内会や自主防災組織があり、会長・役員のみを対象としたのはなぜか。</p> <p>(2) コロナウイルス対策での避難所運営マニュアルでは、多くの避難所を開設し、十分なスペースを確保するとあるが具体策は。</p> <p>(3) 避難所に入る前に、職員が検温や体調を聞き取りし、体調不良者は他の施設に避難とあるが、職員の職種と、他の施設に避難となる判断の方法は。</p> <p>(4) 避難所運営は、町と地域と避難者が連携して運営していくとあります。町・自主防災組織・町内会の役割を明確にすべきではないか。</p> <p>2. コロナウイルス対策に伴う町の支援事業について</p> <p>(1) 今回、国から町への地方創生臨時交付金の配分額が約2億8千万円弱で、町の対策事業は18事業の約2億8千万円強が見込まれ、一般財源からの持ち出しは約510万円となっています。今までの感染予防対策や生活支援、経済対策等を含めた町の緊急経済対策事業費総額と、他の自治体に無い独自支援事業とその額は。また、一般財源の持ち出し総額は。</p> <p>(2) 新生児特別定額給付金交付事業の対象者について、令和3年2月1日までに出生した方一人につき10万円の給付を令和3年4月1日出生した方まで拡大していただきたい。その全ての学年が対象となることで町民からの不公平感を解消できるが、対象期間を拡大する考えは。</p> <p>(3) 町の主催や、町関係団体のイベントが中止となったが、削減となる主な事業と、減額される予算総額は。</p> <p>(4) スポーツ協会・文化団体等のイベントが中止となっております。3密を避け小規模での開催や、町民の交流を図る対策は重要であります。町民に対し、イベントなどを開催するための町としてのガイドライン（指針）を明示し、「新しい生活様式」へと対応すべきでは。</p>					

令和2年第3回定例会 一般質問

順位	2席	議員氏名	8番 平野敏彦	質問方式	一問一答方式
----	----	------	---------	------	--------

(5) 「新しい生活様式」として中長期に渡り感染症対策と向き合う中で、身体的及び精神的な健康を維持する上では、体を動かしたり、スポーツを行うことが必要とされていますが、特に児童生徒のスポーツ離れとスポーツレベルの低下を心配しております。改善策はないか。

順位	3席	議員氏名	14番 松林 義光	質問方式	一問一答方式
<p>1. コロナ関係について</p> <p>(1) コロナウイルス感染拡大防止のため、当町においても、鮭まつり、全国将棋まつりを始めほとんどのイベント等を中止しております。イベント等の中止により留保した金額はいくらになるのか。また、留保した財源をどう活用するのか。</p> <p>(2) コロナ関連で、今後、町税・消費税交付金の減収が懸念されますが、町長はどう捉えているのか。</p> <p>(3) コロナ関連に伴う財政調整基金の取崩金額は、2億1,525万円、直近の財政調整基金は7億円余りと新聞報道されていますが、現在の財政調整基金の残額はいくらなのか。</p> <p>(4) おいらせ町立病院の4、5月の外来・入院患者数共、コロナの影響で減っていると思われます。前年度比での推移を示されたい。併せて医業収益も減収していると思われるが、前年度比で減収額はいくらなのか。</p> <p>(5) 国の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を活用できるのか。</p> <p>(6) 毎年、1月に成人式を開催していますが、今年度の成人式は1月に実施するのか。それとも、コロナウイルス感染拡大防止のため中止するのか。併せて、昨年の出席者は何名で、その内県外からの出席者は何名になるのか。</p>					

順位	4席	議員氏名	13番 西館 芳信	質問方式	一問一答方式
----	----	------	-----------	------	--------

1. コロナ禍をめぐるおいらせ病院等の現状

(1) 感染者の搬送、入院など

感染者病棟の無いおいらせ病院だが、現実に来院者が陽性と判明した時、対応の詳細はどうなるのか。

(2) 近隣圏域病院の対応体制

三八、上北地方の検査、特に入院者の合計受入可能人員の最大は。

(3) 病院経営へのデメリット

全国どの病院も感染者受入の可否に限らず、経営面の隘路^{あいろ}に直面しているが我がおいらせ病院はいかがか。

2. 農業における労働力の確保

(1) 外国人労働力の確保

技能実習生の町内受入、居住の実態。

その総人数、国籍、賃金、居住の状況などは。

(2) 事業協同組合等の実態把握

第一次的な受入となる事業協同組合（監理団体）や組合員（各事業所）の実態把握と支援の可否は。

(3) コロナ禍に即した支援の必要性

コロナ禍のさなか、3密回避のため、従来以上の居住スペース確保や入国後2週間の待機費用などは助成できないか。

3. 農業行政の課題

(1) 農振地域の変更、除外

この手続きについては許可取得に1年以上の時間を要するということが常識化している。

農業の6次産業化と言われる昨今、時代に逆行するものだと思う。

町は全县を代表する農業の町として、県に対し、この手続きの時間的改善などの旗振り役をする気はないか。

順位	5席	議員氏名	7番 日野口 和 子	質問方式	一問一答方式
<p>1. 高齢社会を支える介護現場の現状は</p> <p>(1) 2025年へと進む中、介護現場を支える人たちの人手不足が懸念され、深刻な現況だと聞いている。当町の介護現場の現状は。</p> <p>(2) 地域に根差した介護人材の育成は図られているのか。</p> <p>(3) 図られているとしたらどのような形で進められているのか。</p> <p>2. 高齢者や障がい者、交通弱者に対する生活支援事業の展開は</p> <p>(1) 高齢者や障がい者、交通弱者に対する生活支援事業を展開する考えは。</p> <p>(2) 8月11日(火)付けの新聞報道によると、八戸市内と三戸郡内で新型コロナウイルスに対応した生活支援事業のひとつとして、タクシー運転手が買い物などの代行サービスを担う社会実験をスタートさせたと掲載されていた。社会経済観点からも当町内タクシー会社と話し合いのうえ、サービス事業を展開する必要があると思うが考えは。</p> <p>3. 北部地域に郵便局を</p> <p>(1) 2019年6月議会において北部地区に郵便局設置を質問した。その際、設置に向け働きかけていると答弁頂いた。その後の進捗状況は。</p> <p>4. 官民一体となったコロナウイルス対策の措置は</p> <p>(1) 夏休みやお盆、夏季休業等により、帰省時期と重なり人の動きがあった時期、特に教育現場においては、大変なご苦労があったのではと推察している。われわれ町民もしかり、当局でも更なる安全対策をとる必要があると思う。以前、まちづくり防災課で行っていた町内放送を続ける考えは。</p>					

順位	6席	議員氏名	3番 馬場 正 治	質問方式	一問一答方式
<p>1. 子育て支援政策について</p> <p>(1) 当町のこどもの医療費助成制度について</p> <p>ア 現行の制度内容を説明いただきたい。</p> <p>イ 現行制度は何年前に施行されたものか。</p> <p>(2) 県内の同助成制度の状況について</p> <p>ア 青森県内で高校生までを医療費助成の対象としている自治体はあるか。</p> <p>イ 所得制限の有無について県内各自治体の状況を説明いただきたい。</p> <p>(3) こどもの医療費助成制度見直しについて</p> <p>ア 高校生までを助成対象とした場合の必要ファンド（資金）はどの程度必要か。</p> <p>イ 所得制限を撤廃した場合の必要ファンドはどの程度になるか。</p> <p>ウ 国が自治体に配分する臨時財政対策債とは何か。また、本年度当町に配分される臨時財政対策債発行可能額はいくらか。</p> <p>エ 本年度新設された地域社会再生事業費とは何か説明いただきたい。</p> <p>オ 令和3年度からこどもの医療費助成対象を高校生まで広げることについて町長の考えは。</p> <p>カ 学校給食費と同様にこどもの医療費助成についても所得制限をなくすることについて町長の考えは。</p> <p>2. 町ホームページについて</p> <p>(1) ホームページ更新のタイミングについて</p> <p>ア 最新の内容を反映させるためにどのようなタイミングでホームページの更新を行っているのか。</p> <p>(2) ホームページ上のパノラマビューについて</p> <p>ア 町内の観光スポットを360度見渡せるパノラマビューがあり現在はそのすべてが11月頃の風景になっているが、町の花である桜や町の鳥である白鳥を見てもらえるように四季折々の風景に刷新すべきと考えるが町長の考えは。</p>					

順位	6席	議員氏名	3番 馬場 正 治	質問方式	一問一答方式
<p>3. 町の国際化対策について</p> <p>(1) 町内在住の外国人の状況について</p> <p>ア 現在町に居住する外国人の世帯数と人数、およびその国籍数ならびに今後の見通しについて説明いただきたい。</p> <p>イ 外国人の来庁者は1か月平均何人か。また、電話やメールその他による問い合わせは1か月平均何件か伺いたい。</p> <p>ウ 現在の窓口対応と問い合わせ対応についてどのような体制をとっているのか説明いただきたい。</p> <p>(2) 国際交流について</p> <p>ア 町が取り組んでいる国際交流事業について説明いただきたい。</p> <p>イ おいらせ町国際交流協会との連携と協会に対する町の支援体制について町長の考えを伺いたい。</p> <p>(3) 各公施設の掲示物等への外国語表記について</p> <p>ア 町内の公施設の看板や掲示物への外国語表記は現在どのようになっているか説明いただきたい。</p> <p>イ 掲示物への外国語表記について、県内の有名観光地自治体（弘前、青森、八戸、十和田、三沢など）の現状を調査した実績があれば公表いただきたい。</p> <p>4. 職員の研修体制について</p> <p>(1) 他自治体との人事交流等について</p> <p>ア 現在他自治体との人事交流はどのようになっているか説明いただきたい。</p> <p>イ 他自治体または民間企業への出向による研修体験は職員の能力向上に有効と考えるが町長の考えは。</p> <p>(2) 職員の自主研修または自己啓発活動について</p> <p>ア 職員の自主研修や自己啓発活動に対する町の支援体制について説明いただきたい。</p> <p>イ 町の最大の財産の一つである職員一人ひとりの能力を向上させることが町の発展に欠かせない重要な要素であると考えますが町長の考えは。</p>					